

# 特許紹介

## 特許名称

3次元地図表示システム（法線マップ）

## 特許番号

特許第 6087301 号

## 発明の目的

3次元地図において、立体感を表現するためには、3次元モデルを用いるだけでは足りず、3次元モデルに対してライティングを施して濃淡を表すことが必要である。一般に、ライティングの処理は計算負荷が大きいため、地表面に対してまでライティングを施すと、ポリゴン数が多大となり、計算負荷が非常に大きくなるという課題がある。本発明は、かかる課題に鑑み、3次元の地表面データを用いて、軽い処理負荷でアンジュレーションを表現可能とすることを目的とする。

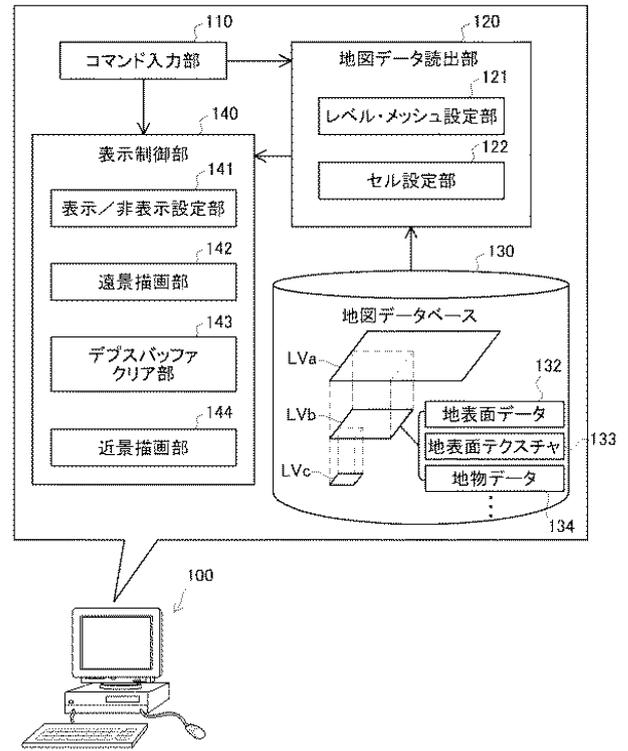
## 特許請求の範囲

(請求項 6)

### 【請求項 1】

3次元地図を表示する3次元地図表示システムであって、地表面の3次元形状を表す地表面データと、前記地表面データに対して所定のライティングを施して陰影計算を行って得られる投影図を切り出して生成された地表面テクスチャと、地物の3次元形状を表した3次元モデルと、該地物に対して、予め所定のライティングを施した状態の外観を表すテクスチャと、を記憶する地図データベースと、前記地表面データに対して前記地表面テクスチャを貼り付け、前記3次元モデルに対して前記テクスチャを適用して投影することによって、前記3次元地図を表示する表示制御部と、を備える3次元地図表示システム。

【図 2】



【図 3】

